

2025年度

枚方市立第四中学校
2年3学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5, 4, 3, 2, 1)の総合評定【表2】をつけています。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切にし、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものですが、従って、授業の進度等により、多少変更する場合もあります。

国語【2年3学期】

月	単元名		到達目標
1月	文法	「敬語」	・敬語について理解し、学習したことを生かして問題に取り組む。
	物語	「走れメロス」	・文章の構成や展開に即して人物の心情を捉え、表現の効果について考える。 ・登場人物の人物像について、自分の考えをお広げたり深めたりする。
2月	古文	「平家物語」	・場面の展開や状況を捉え、表現や構成の工夫と効果について考える。 ・語句の意味に注意しながら音読し、古典の物の見方や感じ方を捉える。
学年末テスト【範囲】「走れメロス」「平家物語」「文法:助動詞」「文法:敬語」「手紙の書き方」「漢字ノートp54~65」 漢字テスト 14回目 p54~57、15回目 p58~61、16回目 p62~65 【提出物】・国語ノート ・よくわかる国語の学習(ワーク) 単元ごとの振り返り			
3月	詩	大阿蘇	・詩の表現技法とその効果を理解し、描かれた情景を読み取る。 ・眼前に展開する自然の姿を捉え、想像豊かに朗読する。

観点別学習状況の評価対象と内容			
知識・技能	30%	学年末テスト・漢字テスト等	
思考・判断・表現	40%	学年末テスト・論説文・発表評価プリント・情報誌等	
主体的に学習に取り組む態度	30%	提出物(国語ノート・ワーク・単元ごとの振り返り) 授業態度等	

社会【2年3学期】

分野	月	大単元	小単元	到達目標	
	1月	第3章 4節 中部地方 活発な産業を支える人々の暮らし	1 中部地方をながめて 2 特色ある東海の産業 3 特色ある中央高地の産業 4 特色ある北陸の産業	・中部地方の地域的特色や地域の課題を理解する。 ・産業を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。	
			・単元テスト【範囲】:小単元1から4	・予習プリント 　・振り返りプリント 　・ノート 　・授業課題	
	1、2月	第3章 5節 関東地方 様々な地域と結びつく人々の暮らし	1 関東地方をながめて 2 世界と結びつく東京 3 東京を生活圏とする人々の暮らしと交通 4 関東地方の多様な産業	・関東地方の地域的特色や地域の課題を理解する。 ・交通・通信を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を説明できる。	
			・単元レポート	・予習プリント 　・振り返りプリント 　・ノート 　・授業課題	
地理	2月	第3章 6節 東北地方 伝統的な生活・文化を受け継ぐ人々の暮らし	1 東北地方をながめて 2 祭りや年中行事の伝統とその変化 3 伝統工芸品の生産・販売とその変化 4 過去の継承と未来に向けた社会づくり	・東北地方の地域的特色や地域の課題を理解する。 ・生活・文化を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を説明できる。	
			・単元テスト【範囲】:小単元1から4	・予習プリント 　・振り返りプリント 　・ノート 　・授業課題	
	2月	第3章 7節 北海道地方 雄大な自然とともに生きる人々の暮らし	1 北海道地方をながめて 2 自然の制約に適応する人々の工夫 3 自然の試薬や社会の変化を乗りこえる 4 自然の特色を生かした産業	・北海道地方の地域的特色や地域の課題を理解する。 ・自然環境を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解する。	
			・単元レポート	・予習プリント 　・振り返りプリント 　・ノート 　・授業課題	
		地理まとめのレポート			
歴史	3月	第5章 4節 日清・日露戦争と近代産業	1 欧米列強の侵略と条約改正 2 日清戦争 3 日露戦争 4 韓国与中国 5 産業革命の進展 6 近代文化の形成	・日清・日露戦争、条約改正などを基に、我が国の国際的な地位が向上したことを理解する。 ・議会政治の始まりと国際社会との関わり、近代産業の発展と近代文化の形成について、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする。	
			・単元レポート	・予習プリント 　・振り返りプリント 　・ノート 　・授業課題	

※ 北海道終了後、地域調べに取り組む予定です。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	(約 30%)	単元テスト・単元レポート・学年末テスト・予習プリント
② 思考・判断・表現	(約 35%)	冬休みの宿題・単元テスト・単元レポート・学年末テスト・振り返りプリント・授業課題
③ 主体的に取り組む態度	(約 35%)	冬休みの宿題・学年末テスト・振り返りプリント・ノート・授業課題・授業に取り組む姿勢
	合計 約 250点	・Weeklynews

数学【2年3学期】

月	単元	項目	到達目標
1月	5章 図形の性質と証明	・平行線と面積	・平行線による三角形の等積変形について調べる。 ・平行線による等積変形の方法が利用できるようにする。
		○単元テスト(知・思)	
		・図形の性質を利用した証明	・いつでも成り立つ図形の性質を予想してそれを証明し、さらに、仮定となる条件を変えたときにもその図形の性質が成り立つかどうかを証明する。
		○単元テスト(知・思)	
		5章 確認テスト(知・思) レポート(思) ワーク・授業プリント(知・思・主)	
2月	6章 場合の数と確率	・確率の求め方 ・いろいろな確率 ・確率の利用	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解することができる。 ・簡単な場合について確率を求められる。 ・同様に確からしいことに着目し、場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し、表現することができる。
		○単元テスト(思考・判断・表現)	
		6章 確認テスト(知・思) レポート(思) ワーク・授業プリント(知・思・主)	
		○単元テスト(思考・判断・表現)	
		6章 確認テスト(知・思) レポート(思) ワーク・授業プリント(知・思・主)	
3月	7章 箱ひげ図とデータの活用	・箱ひげ図 ・データを活用して、問題を解決しよう	・箱ひげ図や四分位範囲の必要性と意味を理解することができる。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し、箱ひげ図で表すことができる。 ・箱ひげ図や四分位範囲を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
知識・技能	約 30%	定期テスト・単元テスト・確認テスト・授業プリント・ワーク
思考・判断・表現等	約 30%	定期テスト・単元テスト・確認テスト・レポート・授業プリント・ワーク
主体的に学習に取り組む態度	約 40%	提出物(冬休みの宿題・授業プリント・解きなおし・ワーク)・授業態度

理科【2年3学期】

理科 A

	教材の種類・単元名	到達目標
		1月上旬に単元テストの予定(生命・地球・物質)
1月	1章 電流の性質 1 電流が流れる道すじ 2 回路に流れる電流 3 回路に加わる電圧 4 電圧と電流の関係	・回路の基本的な性質や、電圧と電流の関係について規則性を見いだすとともに、実験機器の操作や実験結果の処理についての技能を習得する。
2月	5 電流、電圧、電気抵抗 の求め方 6 電流のはたらきを表す量	・回路の基本的な性質や、電圧と電流の関係について規則性を見いだすとともに、電流、電圧、電気抵抗の関係を知る。
3月	地球・物質の復習	・天気の変化や日本の天気の特徴を理解する。 ・物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量について理解する。

理科 B

	教材の種類・単元名	到達目標
		1月上旬に単元テストの予定(生命・地球・物質)
1月 2月	3章 電流と磁界 1 磁界 2 モーターのしくみ 3 発電機のしくみ	・磁石のまわりの磁界の様子について理解する。 ・電流はどのような磁界をつくるのか、実験を通して理解する。 ・磁界中で電流を流れる物体に加わる力の大きさや向きについて、電流と磁界との関係から見出すことができる。 ・磁界を変化させると電流が発生することが説明できる。 ・直流と交流について理解する。
2月 3月	2章 1 静電気 2 静電気と電流の関係 3 電流の正体 4 放射線の発見とその利用	・物質の摩擦で静電気が発生することを理解する。 ・帯電した物体間で、電気の力がはたらくことを理解する。 ・放電は、空間で電気の移動が起きる現象であることを理解する。 ・電流のしくみが電気的性質をもつ粒子と関係があることを見いだすことができる。
観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	約 25%	単元テスト・期末テスト・課題
② 思考・判断・表現	約 25%	単元テスト・期末テスト・課題
③ 主体的に学習に取り組む態度	約 50%	提出物・課題

音楽【2年3学期】

分野	単元	到達目標
歌唱	旋律の動きを理解して合唱しよう (歌テスト2月予定)	・歌詞の内容や語感、旋律の動き、強弱の変化に気を付けながら、曲にふさわしい表現を工夫して歌うことができる。
器楽	リコーダー LESSON3〈高い音、♯や♭の付く音〉 (ふるさと1月テスト予定)	・両手の運指やサミングに気を付けながら、吹き方を工夫して演奏することができる。
	ギター	・奏法を選んで、曲にふさわしい表現を工夫して演奏することができる
鑑賞	世界のさまざまな声と楽器の音楽を味わおう (ワークシート・単元テスト)	・声と楽器の音色、旋律、リズムの特徴などに気を付けながら、それぞれの音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容	
知識・技能(35%)	単元テスト・実技テスト
思考・判断・表現(35%)	実技テスト・ワークシート
主体的に取り組む態度(30%)	ワークシート・忘れ物・授業への取り組み

美術【2年3学期】

月	分野	単元	到達目標
1~2月	絵画	水と筆を操る (扇子作成)	・墨の特性を理解し、水加減による濃淡や筆の運びによる表現に着目し、その特性を生かして表すことができる。
			・濃淡や線の効果を考え、日本文化を意識した構想を練ったり、鑑賞したりすることができる。
			・墨の表現に関心を持ち、意欲的に取組むことができる。
2~3月	表現	動きを生かして印象的に (動画制作)	・構図や動き、コマ割り、時間の経過などに着目し、伝達の意図を捉え、カメラの特性を生かして表すことができる。
			・伝えたい場面やイメージ等を元に、コマ割りや構図の効果などを考え、構想を練ったり鑑賞したりすることができる。
			・動画ならではの工夫を生かして、動画作成に関心を持ち意欲的に取り組むことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容(合計:200点)	
知識・技能(30%、60点)	作品等
思考・判断・表現(40%、80点)	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
主体的に取り組む態度(30%、60点)	授業態度(意欲、提出期限)、Fシート等

体育【2年3学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
12・1 月	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール方向に守備者がいない位置でシュートをすることができるようになる。 ・自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する方法について考えたことを、言葉や文章で表現する。
1・2月	陸上競技(長距離走)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己のスピードを維持できるフォームでペースを守りながら、一定の距離を走り通し、タイムを短縮したり、競走したりできるようになる。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫する方法について考えたことを、言葉や文章で表現する。
2・3 月	ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせて、リズムに乗って全身で踊ることができる。 ・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
12月 ～3月	保健	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と病気の予防について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して予防法を考えることができる。 ・健康な生活と病気の予防に関わる事象や情報から課題を発見し、解決方法を考え、適切な方法を選択し、それらを伝え合うことができる。

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	約 50%	単元テスト、技能テスト等
② 思考・判断・表現	約 25%	ワークシート、単元テスト等
③ 主体的に学習に取り組む態度	約 25%	授業態度、リフレクションシート等

技術家庭【2年3学期】

技術分野			
月	分野	単元	到達目標
1	(技術) コンピュータの基本操作	文書処理、表計算、プレゼンテーションソフトウェアの操作。	Word、Excel、PowerPoint でデータを処理出来るようになる。
2			いづれかのソフトウェアでプレゼン資料が作成できる。
3			

家庭分野			
月	分野	単元	到達目標
1	(家庭) 私たちの食生活	調理のための食品の選択と購入	肉・魚・野菜の調理上の性質を知る。 食材の栄養バランスなどをふまえて献立を考えることができる。 食材の特徴を生かし、実際に調理することができる。
2		日常食の調理と地域の食文化	地域で生産される食材の調理を通して、地域の食文化を理解する。 日本の行事食について知り、行事食を生活に生かすことができる。 環境と日本の食料事情に配慮して、食生活を工夫することができる。
3		私たちの消費生活と環境	題材のまとめテスト：1回
		私たちの消費生活	持続可能な消費生活を目指して、課題とその解決方法を考え、消費生活を工夫することができる。
		パフォーマンス課題	

点別学習状況の評価対象と内容	
以下の①②③を均等の割合で評価します	
①知識・技能	提出物・単元テスト・実習製作品
④ 思考・判断・表現	単元テスト・提出物・実習製作品
③主体的に学習に取り組む態度	授業態度(意欲・提出物など)

英語【2年3学期】

単元	到達目標
Project 2 スピーチ「人気のあるもの調査」 ◆ 海外の学校の生徒に、日本のおすすめの食べ物をランキングにして紹介する。	◎海外から日本に来る生徒に紹介するために、日本のおすすめの食べ物について、情報を比較し、感想などをつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。
Lesson 7 Gifts from China (1月)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法)の肯定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法)の疑問文・否定文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈tell+A+that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈tell+A+that ...〉を用いた文の構造を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。
Goal Activity おすすめの日本のおみやげを教えて! ◆ 海外からの旅行者に紹介したい商品の説明を書く。	◎海外からの旅行者にすすめるために、商品について、特徴を整理した上で説明を加えて、まとまりのある文章を書くことができる。
<p>○テスト等:単元テスト1回 スピーチテスト1回(人気のあるもの調査)</p> <p>○提出物:Enjoy English ・スピーチ振り返り ・単元振り返りシート</p> <p>○レポート作成1回</p>	
Lesson 8 Rakugo Goes Overseas (2月)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(完了用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(継続用法)の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。

<p>Goal Activity 英語落語家のインタビュー ◆ 大島希巳江さんのインタビュ ー記事を読んで、要点を捉える。</p>	<p>◎記事で取り上げられている人物の考え方や意見をまとめるために、(考え方や意見を述べる表現に着目し、) インタビュー記事を読んで、要点を捉えることができる。</p>
<p>○テスト等: 単元テスト1回 定期テスト ○提出物: Enjoy English ・単元振り返りシート ・10ページノート ・エイゴラボ</p>	
<p>Project 3 好きなもの×観光マップ ◆ テーマを決めて、紹介したいものや訪れてほしい場所をまとめた観光マップを作る。</p>	<p>◎海外から日本に来る観光客にすすめるために、紹介したいものや訪れてほしい場所について、説明やおすすめの理由をつけ加えて、まとまりのある文章を書くことができる。</p>
<p>Reading Lesson 3 A Pot of Poison ◆ 物語を読んで、概要を捉える。</p>	<p>◎物語のあらすじと登場人物の性格をまとめるために、(登場人物に着目し、) 小僧と和尚の物語を読んで、概要を捉えることができる。</p>
<p>○テスト等: スピーチテスト「好きなもの×観光マップ」 音読テスト ○提出物: Enjoy English ・自主学習ノート10ページ 2学期中にパフォーマンステストおよび、課題作成・発表を行います。</p>	

観点別学習状況の評価対象と内容
<p>知識・技能(25%)…定期テスト、単元テスト等 思考・判断・表現(40%)…定期テスト、単元テスト、スピーチテスト、パフォーマンステスト等 単元振り返りシート 主体的に学習に取り組む態度(35%)…授業中の取り組み(ペアワーク活動・コミュニケーション活動等を含む)、 提出物(ワーク・自主学習ノート・予習・プリント)等</p>